

令和6年度 自動運転の拡大に向けた調査検討委員会 今後の議論予定

1 第2回調査検討委員会（10月29日（火））

- 論点が「道交法の解釈の明確化」にあると考えられるもの
 - ・（1）① 歩行者横断の認知
 - ・（1）② 二輪車のすり抜けの認知
 - ・（1）⑤ 救急車の認知

2 第3回調査検討委員会（11月下旬頃～12月中旬頃）

- 海外調査研究（11月上中旬に実施）の結果報告
- 論点が「法令解釈の明確化や規定の見直し以外」にあると考えられるもの
 - ・（1）③ 標識（特に補助標識）の認知
 - ・（1）④ 人による誘導の認知
 - ・（2）① 周囲の違反行為の判断

3 第4回調査検討委員会（1月下旬頃）

- 論点が「道交法の規定と実際の交通状況の乖離」にあると考えられるもの
 - ・（2）② 速度の判断
 - ・（2）③ 車線の判断
 - ・（3）① タクシー特有行動である乗客の乗降
- 全9つの場面に係る検討結果の整理